

# 進路通信

第4号

太田市立太田高等学校 進路指導部

令和 5年 9月 12日

夏休みが終わり、2学期がスタートしました。充実した夏休みでしたか？レベルアップした自分で、または、レベルアップできなかった人は今度こそレベルアップを目指して2学期に臨みましょう。生活リズムは大丈夫ですか？生活リズムが安定することで学習に対する姿勢も安定していきます。進路通信第3号でも紹介されていますが、【起床時間】【家庭学習開始時間】【就寝時間】の3点を毎日一定にして2学期を過ごせるようにしましょう。

さて、いよいよ試験が本格化していきます。就職試験や四年制大学、短大、専門学校の総合型選抜、学校推薦型選抜が始まります。また、大学入学共通テストの申し込みも行われます。3年生の皆さんは自分の日程を把握し、逆算して準備していくようにしましょう。特に書類の締め切り日には要注意です。締め切り日を過ぎてしまえば受け取ってもらえません。1・2年生は1年後、2年後のこの時期には試験を意識しているはずですが、その時になって焦るのではなく、今やるべきことをしっかり行って備えていくようにしましょう。

## ●就職試験が始まります

いよいよ9月16日（土）から就職試験が解禁されます。現在就職希望の3年生は面接練習等に励んでいると思います。今まで練習してきたことに自信を持って臨んでください。本番は緊張すると思いますが、自分が希望した熱意をきちんと伝えてくるようにしましょう。頑張ってきてください！

## ●大学入学共通テスト出願説明会（3年生）9/5（火）

大学入学共通テストの受験案内が配布されました。これを受け取って「いよいよだな」と感じた3年生も多いのではないのでしょうか。受験案内は75ページあります。説明会では全ての内容を確認することはできませんので、時間を取って必ず読むようにしましょう。ページが多くて大変ですが、共通テストに限らず試験には案内や要項があります。そういったものを読む癖をぜひ付けてください。



### 【出願までの主な注意事項】

#### ・黄色い封筒は使わない

出願は学校一括になります。必ず担任の先生に提出してください。

#### ・払込書は4種類の中から1種類使う

払込書は4種類あります。自分が受験する科目数が2教科以下か3教科以上か、成績通知を希望するかしないかで変わります。自分に該当するもので払い込んでください。

#### ・払込書の氏名は自分の名前

保護者の方に払い込みをお願いしても氏名は自分の名前です。自分の出願ですから払込書の記入に関しても記入してもらうのではなく、自分で記入した払込書を渡して払い込みをお願いしましょう。

#### ・受験教科

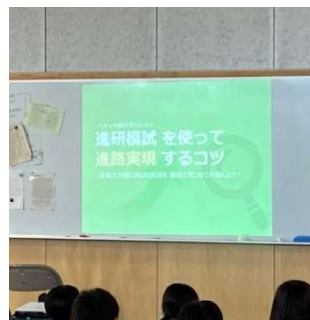
事前に申請した教科のみ受けることが可能です。自分の志望校が課している教科・科目を把握して選択してください。選択が合っていないと受験できません。よく確認してください。

## ●大学入学共通テストについて

「大学入学センター試験」から「大学入学共通テスト」に替わってから4回目のテストになりました。国公立大学を受験する場合は共通テストと大学個別の試験を受ける必要（中には共通テストの結果だけで合否が決まる大学もありますが）があります。共通テストを利用した学校推薦型選抜を実施している大学や、私立大学でも共通テストを利用した入試があります。共通テストは読む量が格段に増えています。普段から読むことへの抵抗感をなくすようにしましょう。また、時間も不足する傾向にあるので、早く正確に解く練習や時間配分を意識しましょう。

## ●ベネッセによる模試結果の活用法（普通科1年生）9/5（火）

ベネッセから講師の先生を招いて、模試結果の見方や活用の仕方に関して講演していただきました。模試の意味や臨む姿勢、学習の仕方なども話していただき、1年生にとって非常に良い刺激になったと思います。2・3年生も言われてきたことだと思いますが、ポイントをまとめましたので再確認してください。特に3年生はこれから模試が続き、結果が返ってきて合格の判定（A判定、B判定…）ばかりに目がいきがちです。現役生は本番直前まで伸びます。判定に一喜一憂し過ぎず、模試を有効活用して力を伸ばしてください。



### 【ポイント】

#### ・模試のいいところ

模試を受けている人数は共通テストを受ける人数とほぼ同じです。したがって入試に向けた練習試合として利用できます。また、基礎から応用まで出題されていますので自分がどこでつまづいているか、弱点の把握ができます。勉強とはできないことをできるようにすることです。弱点が明確になれば効率よく勉強ができるわけです。

#### ・高校生の学習内容は中学生の4倍

高校の学習内容を定着させるには質だけでなく量も必要です。学習時間の確保に努めましょう。また、いかに効率を上げるかも重要です。この点でも上記のように模試が活用できます。

#### ・「予習→授業→復習」の黄金サイクル

人は忘れる生き物です。が、復習することで記憶の定着はぐっと上がります。予習をして授業を受けることで授業が1回目の復習になり、効率が上がります。忘れるスピードより復習するスピードが上回るようにしましょう。また、共通テストの出題範囲は教科書の内容ですので、授業を受ける質を上げることは重要と言えます。

#### ・解説を読んで「なるほど」と思っただけでは次回も間違える

解説を読んで理解したつもりになったら、自分の言葉で書けるか解き直しを必ず行いましょう。

#### ・翌日、10日後と模試を解き直す勉強法

模試の問題は大学入試を研究している会社が作問する超良問です。模試には入試のエッセンスがたくさん詰まっています。活用しましょう。

#### ・上を目指す

上を目指すことで力がつきます。「自分はこのくらい」と評価してしまうとそこで止まってしまう。上を目指しましょう。